



『自ら仲間とともに、たくましく生きる子 ~考えいっぱい やさしさいっぱい 力いっぱい~』
聞く・話す あいさつ もくもくそうじ・いきいき合唱

安全第一で熱中症対策をしています

例年にない酷暑が続き、学校生活だけではなく、下校についても熱中症対策に細心の注意を払っています。学校にいる間は、水分補給をこまめに行ったり、体育は木陰で休憩する回数を多くとったりするようにしています。また、下校について、以下の通り指導しています。

- ・日陰を歩いたり傘をさしたりして下校する
- ・下校途中に水分補給を必ずする
- ・体調不良や水分補給の際には、子ども110番の家に立ち寄る

また、少しでも暑さが和らいでから下校できるよう、低学年の下校を3時30分にしたり、必要な場合は、全校の下校を4時に遅らせたりしています。子どもたちも意識が高まり、傘の利用、水分補給など、自ら熱中症予防に努めています。

子どもの安全第一は勿論ですが、新型コロナ対応同様これらを機会に、自らの健康を自ら守る力を身に付けるよい機会として捉え、指導しています。



タブレット端末を駆使して学習しています

多様な子どもたち一人一人に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成することを目的とした、国のGIGAスクール構想に沿い、北方町により、県内でもいち早く、タブレット端末が小学校5、6年生に貸与されました。子どもたちの活用能力は私たちが思うよりはるかに高く、授業の様々な場面で活用しています。

例えば、社会科では航空写真のマップで地形や位置を確認し、図工では風景を写真でとり込んで遠近法を学び、音楽ではピアノアプリを使って和音を体感し、体育では自分や仲間の運動をビデオでとり検討するなどしています。さらに、発表はデジタル原稿を利用して行うことも当たり前に行っています。授業の効率性を図ったり学びの深まりをもたらしたりと、その効果は非常に大きいです。私たち教師も研鑽を重ね、子どもたちと共に、学び合いたいと思っています。



修学旅行説明会を行いました

修学旅行の実施については、新型コロナウイルスの感染が拡大している現状では実施することが難しく、昨年度来の大きな懸案事項です。感染リスクを軽減した上で、実施の可能性を探ってきました。その経緯と今後の方針の説明を、8月18日にさせていただきました。また、子どもたちにも同様に説明をいたしました。いただいたご意見や今後行うアンケートの結果、そして感染状況を注視しながら、子どもの安全第一を最優先に判断して参ります。社会見学についてもその時々の感染状況を睨み決定していきます。ご理解・ご協力を、どうぞ、よろしくお願い致します。

